



誠実、真心、確かな実行力

東村山市議会議員

# 下沢ゆきお議会報告



vol.16



東村山市萩山町1-32-43  
TEL・FAX ▶ 042-348-8682

E-mail ▶ contact@shimozawa-yukio.net

清秋の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素よりご理解とご支援を賜り、誠にありがとうございます。

この夏も猛暑の日が長く続き、健康管理に一層気を付けられたのではないかと思います。また、物価やエネルギー価格の高騰により、市民生活や事業経営にも影響をもたらす厳しい状況が続いています。

さて、東村山市議会9月定例会では、令和5年度一般会計決算、国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険事業の各特別会計、下水道事業会計の決算、令和6年度一般会計補正予算等に係る審議が行われました。

本号では、その審議や一般質問の内容などをご報告いたしますので、ご一読いただければ幸いです。

引き続き、安心・安全な暮らしができるよう日々取組んでまいります。皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



東村山市議会議員

下沢ゆきお

## ● 令和6年9月定例会を振り返る

○本会議：定例会（8月27日初日）所信表明、東村山市教育委員会委員等の選任同意、決算特別委員会の設置。また、一般質問（8月29日、9月2日、3日）を行う。

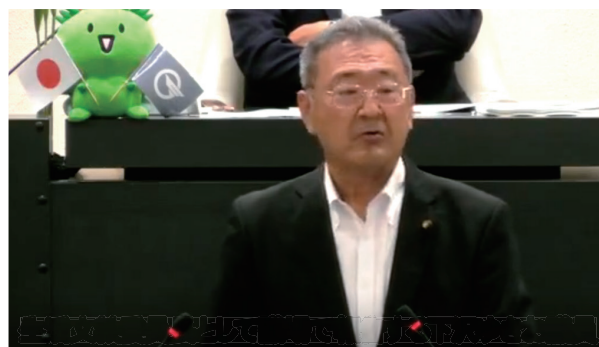
○生活文教委員会：行政報告（9月5日）。所管事務調査事項として、令和6年3月で終了した「中学校での全員給食の実施について」に次いで、新たに「市内事業者の取組みと課題について」調査・研究することを決定（9月19日）。

○議会運営委員会・協議会：議会基本条例の検証（7月11日、25日、8月6日、9月6日）、議会運営に関する協議（8月16日、20日、27日、30日、9月26日）

（審議会等）

○議会報告会（8月17日）、民生委員・児童委員推薦委員会（7月11日）。

柏崎市議会との合同研修（7月8日、9日）



各議員が日頃から感じている疑問、新たな行政課題への対応など「市の一般事務」について『質問』の機会が与えられています。これまでに、政策提言に加え、地域要望など取り上げてきましたが、公園整備、カーブミラーの設置など実現できていないものもあります。今回は、以下のテーマで質問しましたが、今後も市民の皆様が安全・安心に暮らせるまちづくりのため、皆様の声を議会で取り上げてまいります。



下沢 ゆきお 議員

一般質問する下沢ゆきお議員

## 地域防災力向上のために

### ●ポイント

令和5年の東京都との合同防災訓練の実施を契機に、毎年9月の第一土曜日を「東村山防災の日」と位置づけ、市内各小中学校等において、防災訓練や防災教育などが実施されることとなった。「東村山防災の日」を設けた目的や取組を聞いた。

また、発災時の避難所開設における課題に対する解決策、平時における避難所運営連絡会の活性化のための全体会の開催を提案した。

### ○「東村山防災の日」の制定目的

- ・児童生徒が将来に直面する災害に対し、的確な思考・判断に基づく適切な意思決定や適切な行動選択ができるようにすること
- ・地震・台風等の発生に伴う危険を理解・予測し、自らの安全を確保するための行動ができるようにするとともに、日常的な備えができるようにすること
- ・自他の生命を尊重し、安全で安心な社会づくりの重要性を認識し、学校、家庭及び地域社会の安全活動に進んで参加協力し貢献できるようにすること

○市民への地域防災力の向上の観点から、市内全小中学校の避難所運営連絡会を一堂に会しての会議を開催すべきと考えるが、見解を伺う。年度内の開催はできないか。

**回答(担当部長)** 避難所運営連絡会の進捗状況が異なることから、全連絡会が一堂に会することは現時点においては難しい。しかしながら、他の連絡会との交流については、連絡会の継続や活性化などに関して必要と考えているので、機会や手法について考えてまいりたい。

○発災直後は、避難所の開設前に学校はいつき集合場所として開放されることとなっている。体育館施設の開錠(避難所として開設される)前に、校門の開錠をITを活用した「スマートロックシステム」とすることを検討できないか。

**回答(担当部長)** 現在試行的に行っているのは、公共施設予約システムのリプレイスに合わせ、スマートロック、施錠システムを導入するものである。

○令和4年度に地震発生を想定し、市内青葉小、化成小、萩山小の3校の建物にセンサーを設置して、市役所内で災害時の避難所の開設情報の収集・共有の迅速化を検証する「災害時の施設データ連携実証事業」を行っている。避難所要員による目視による学校施設の点検ではなく、防災DXの推進により避難所の迅速な開設、職員の負担軽減を図るべきではないかと考える。見解を伺う。

**回答(担当部長)** 例えば提案のスマートロックも技術的には可能などところもあると思うので、技術的にどうかも含め、研究検討してまいりたい。

## 災害に強いまちへ「防災空地の創出」を提案

### 現行の木造住宅耐震診断費・耐震改修費等の助成制度

#### ◇対象

- ・昭和56年5月31日以前に建築確認を受けている市内の一戸建て木造住宅(床面積の2分の1未満が店舗等の場合も含む)
- ・耐震改修・除却の場合は、耐震診断結果の構造耐震指数が1.0未満であること

#### ◇助成金額

- 耐震診断費用：3分の2(上限10万円)
- 耐震改修費用：2分の1(上限100万円)
- 除却費用：3分の1(上限30万円)

#### ◇窓口 都市計画・住宅課

●ポイント

東村山市耐震改修促進計画で、地震に関する危険性を把握するための指標として、建物倒壊危険度、火災危険度、災害時活動困難度、総合危険度がある。当市における地域危険度を5段階の危険度ランクで3以上の町丁目が相当数存在する。市では震災等への対策として、木造住宅の耐震改修、除去費用の一部を助成する支援策（2P 下欄

を参照）を講じているが、密集住宅地の火災延焼被害を抑制するため、川崎市で行っている「防災空地」の仕組みを提案した。



## 防災空地の創出について

○地域防災計画では、避難者の安全確保、火災の延焼防止に効果があるとしてオープンスペースの確保を掲げている。都市部における自治体では、密集住宅地の火災延焼被害を抑制するため、この防災空地の整備を進めている。

【取組事例】

川崎市の防災空地の取組事例を紹介すると、当面活用の予定のない私有地を一定期間（10年程度）地域へ開放してもらうことで、災害時の延焼抑制や避難・消防活動の場として、平時には地域住民の交流の場として利用するもの。



具体的には、

- ①土地所有者が空き家等を取り壊し更地化（老朽建物の解体除去費用の一部を市が補助）する。
- ②市が整備し、地元自治会等が防災倉庫の設置場所、地域の交流の場として当該資産を活用する。
- ③市と土地所有者とは無償使用契約を締結、土地所有者に対しては、固定資産税・都市計画税を非課税とする。

○住宅が密集し、災害時活動困難度がやや高いとされている萩山町1・2・4丁目、秋津町5丁目、久米川町1丁目、諏訪町等、市内の該当地域における防災・減災の対策として、補助金交付対象の地域要件の追加による政策誘導や防災空地の創出等積極的な支援策の構築が必要と考えるが、市長の見解を伺う。

回答（市長）せっかくのご提案でもあるので、空き家の部署と防災の部署とで情報共有しながら、今後おそらく地域によっては空き家空地が増える可能性があるため、その有効活用の一つの方策としても研究をさせていただきます。

☆期待される機能

<防災面の機能>

①火災の延焼抑制

- ・建物の焼失被害の減
- ・延焼速度の低減

②避難等の空間・経路

- ・安全な場所へ避難するための中継地点
- ・消防活動の場

③避難所の補完

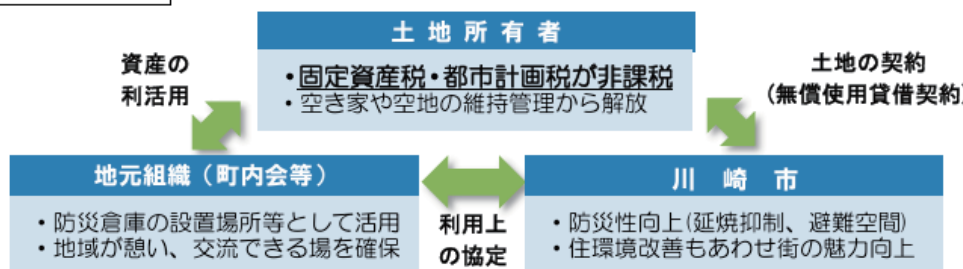
- ・炊き出しや災害用トイレの設営

<平常時の機能>

④地域交流の場

- ・散歩の休憩場所
- ・花壇、菜園等の整備の活用など

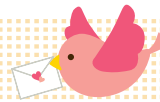
☆防災空地の仕組み



(出所：川崎市HP)



# 情報コーナー



9月定例会で採択された主な政策、制度改正の内容についてお知らせします。  
詳しくは、市報やホームページで確認くださいようお願いします。

## 「使用済み小型家電」の戸別回収始まる 令和6年10月から

令和6年10月1日より、乾電池や使い捨てライター等と同様に、「有害物」として戸別収集へ変更となります。これまでの公共施設で設置していた専用ボックスでの回収は終了となります。引き続き、分別回収にご協力をお願いします。

- 回収できる品目 ●
- スマートフォン、携帯型ゲーム機器、モバイルバッテリー、電子タバコ、デジタルカメラ、USBメモリ、電動歯ブラシ、メモリーカード、ICレコーダー、電子辞書、ビデオカメラなど

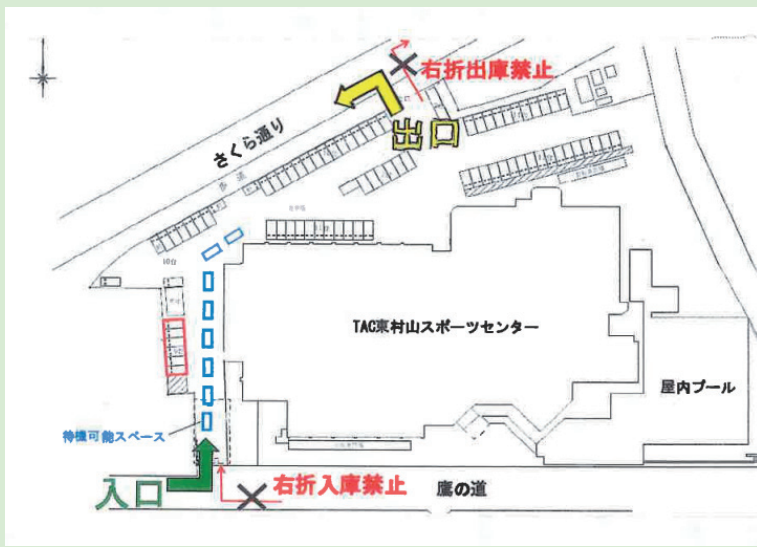
## 学校給食費の無償化が始まる 令和6年度3学期から

昨今の物価高騰が保護者の家計を圧迫していることから、保護者負担の軽減を図るため、子育て支援施策として、本市においても学校給食費が全額無償化となります。  
実施時期は令和7年1月（令和6年度3学期）からとなります。

## 東村山スポーツセンターへの車の出入り方法の変更 令和6年10月から

令和6年10月から東村山スポーツセンターへの車での出入りの方法が変わります。同センターへの入口は鷹の道側からとし、さくら通り側は出口専用となります。10月中は出入口に交通誘導員が配置されます。利用者皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

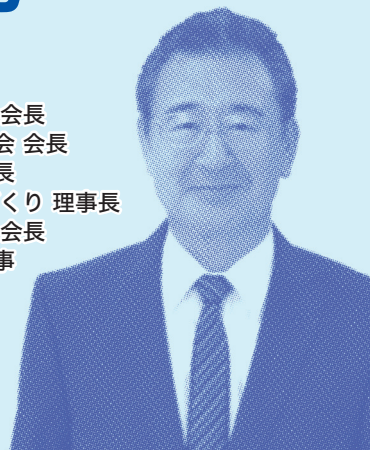
また、現在、令和7年4月からの駐車場有料化も検討されています。



## 誠実、真心、確かな実行力

- 東村山市議会議員 2019年初当選 2023年2期目
- <所属>
  - 生活文教委員会委員長
  - 議会運営委員会委員
  - 東村山市総合計画審議会委員
  - 東村山市民生委員推薦委員会委員長
- 職歴
  - 経済産業省・中小企業庁職員

- 地域活動
  - 南萩会自治会長
  - 萩山小学校学校運営協議会 会長
  - 萩山小学校避難所運営連絡会 会長
  - 萩山ファンクラブ実行委員長
  - NPO法人萩山町地域まちづくり 理事長
  - 東村山市ソフトボール連盟 会長
  - 東村山ティーボール連盟理事
  - 日本ティーボール協会理事
  - 萩山町保健推進員
  - 東村山市福祉協力員
- 保護司 中小企業診断士



下沢ゆきお プロフィール

## 令和6年12月定例会議会

12月2日	定例会初日
5日	
~6日	一般質問
9日	
11日	常任委員会
~17日	
24日	定例会最終日

📢みなさんのご意見・ご要望をお聞かせください。